「令和8年度 名護特別支援学校 寄宿舎 入舎募集要項」

Ⅰ 方針

寄宿舎は本校の教育目標に基づき、楽しく集団生活を営むことを通して協調性・自立性を育み、生活能力を高めると共に、豊かに生きる力を身につけることを目指している。入舎生の選考は、本校の寄宿舎における指導の充実を期し、次の方針に基づいて実施する。

- (1)選考は、所定の提出書類、面接の結果を基に入舎選考後、校長が決定する。
- (2) 年度途中の欠員に対応するため、次点の入舎候補を数名選考する。

2 入舎選考にあたっての基本事項

- (1) 入舎を希望する理由等を配慮する。
- (2) 寄宿舎生活の機会及び体験を原則均等に提供する。
- (3) 入舎経験の有無を配慮する。
- (4)児童生徒の寄宿舎生活全般において安全・健康の管理・施設設備等を配慮し総合的に判断する。

3 入舎選考基準(入舎条件)

(1)入舎選考基準

寄宿舎に入舎を希望する児童生徒の選考にあたっては「入舎を希望する理由等を考慮し、児童生徒がより公平に寄宿舎での生活指導が受けられるようにする」「卒業後に自立し、社会参加をめざす」の観点から基本的な考えを次に示す。

- ①離島の為、通学が困難な児童生徒 保護者の生活根拠地が離島にあり、親元からの通学が困難な児童生徒。
- ②遠隔地の為、通学が困難な児童生徒。
- ③次のような教育的配慮で入舎を必要とする児童生徒
 - ア 集団生活を通して、よりよい人間関係の育成や自主的な活動を推進し、社会性を身につける。
 - イ 個々の実態に応じた、基本的生活習慣の確立を図る。
 - ウ 生活態度の育成を図り、自立の精神を養う。
 - エ 卒業後の自立した生活を見通し、社会生活に適応できる力を養う。
- ④家庭状況等により、入舎を必要とする児童生徒。
- ⑤年度途中で緊急入舎を必要とする児童生徒。
 - ア 保護者の病気等により、通学が困難及び家庭で生活することが困難になった児童生徒。
- ⑥上記の(I)①~⑤に該当する場合であっても、下記の事項に該当する場合には児童生徒の寄宿舎における安全管理・健康管理・緊急時の体制を踏まえ、慎重に検討し、総合的に判断する。
 - ア 寄宿舎生活の中で医療的行為が必要とされる児童生徒。
 - イ 日本学校保健会の学校生活管理指導表に従い、要医療、要予備内服、要観察、管理を要する児童生徒。
 - ウ 睡眠障害の著しい者や疾病をもっている為、食事療法や注射または薬物の管理が著しく困難と思われる 児童生徒。
 - エ 夜間や緊急時、予測不可能な事態に対しての対応が著しく困難な児童生徒。
 - オ 集団生活において、他の舎生の安全面に支障をきたすと予想される児童生徒。
 - カ 昼夜問わず、病気・台風等の緊急時に、保護者または保証人の送迎ができない児童生徒。
 - ※校長は上記の基本的な考えや、児童生徒の障害の程度や安全管理及び指導体制等を踏まえ、総合的に 判断して入舎生を決定する。

4 入舎定員

(1)定員は男子16名・女子10名、計26名とする。

5 対象及び入舎期間 ※入舎期間は1年間を原則とし、学年修了をもって全員退舎とする。

	対象者		
а	在校生(産業コース含む)	令和7年度 小学部4年生~6年生、中学部1年生、2年生、高等部1年生~2年生	
b	高等部入学志願者	本校高等部受検生	
С	転入生 (他校から本校へ転編入学)	令和7年度 小学校4年生~6年生、中学校1年生~2年生	
d	高等部2次募集生	原則として自宅が離島・遠隔地の生徒に限る ※上記(a)(b)(c)の応募状況を踏まえ、定員に達していない場合はその限りでない	

6 募集要項配布、受付期間及び書類提出先

	対象者	配布期間	受付期間	提出先
а	在校生(産業コース含む)	令和7年11月7日(金)~	令和7年	各学級担任
		11月28日(金)	月 0日(月)~ 2月5日(金)	
b	高等部入学志願者	入試·入舎説明会	令和8年	入学志願書類提出時
		令和7年11月20日(木)	2月2日(月)・2月3日(火)	に入試係へ提出
С	転入生	対象の児童生徒の	令和8年	各学校より
	(他校から本校へ転編入学)	学校へ郵送	2月 I2日(木)必着	本校へ郵送
d	高等部2次募集生	令和8年 3月18日(水)・19日(木)		入試係へ提出

※<u>入舎選考にかかる書類確認や、選考委員会等の会議日程のため、期日を過ぎての受付は致しません。</u> 予めご了承下さい。

7 提出書類

- (1)「入舎申込書 (様式1)」[保護者記入]
- (2)「生活の様子 (様式2)」[保護者記入]
- (3)「保健調査票 (様式3)」[保護者記入]
- (4)「学級担任児童生徒所見票 (様式4)」[担任記入]
- (5)「入舎面接日時の希望調査 (調査表)」[保護者記入] ※在校生のみ

8 面接

- (1) 面接は、入舎希望者について、校長の定めるところにより実施する。
- (2) 入舎希望者は全員、保護者同伴での面接を実施する。
- (3) 面接の日時については、「入舎面接日時の希望調査」を確認の上、後日通知する。

	対象者	面接日程		
а	在校生(産業コース含む)	令和8年 月9日(金)~ 月23日(金)		
b	高等部入学志願者	令和8年 3月5日(木) ※面接検査終了後		
		【追検査対象者】 令和8年 3月 9日(月) ※入学者選抜学力検査 終了後		
С	転入生	令和8年 2月12日(木) ※中学部・転入学前体験学習終了後、学部棟または寄宿舎		
	(他校から本校へ転編入学)	令和8年 2月17日(火)・18日(水)※小学部・転入学前体験学習終了後、学部棟または寄宿舎		
d	高等部2次募集生	【産業コース】 令和8年 3月 25日(水) ※2次募集面接日		
		【普通コース】 令和8年 3月 26日(木) ※2次募集面接日		

9 入舎選考及び決定通知

入舎選考については、入舎選考委員会で審議し、委員長である校長が決定する。結果については、申し込みを行った 全保護者宛に文書で通知する。

※令和8年 3月17日(火)入舎決定通知書発送予定 [2次募集生 決定通知:令和8年 3月27日(金)]

10 入舎手続き

- (1)入舎が決定した児童生徒の保護者には、入舎に必要な書類等を送付する(入舎決定通知書と同封)。
- (2) 令和8年 3月24日(火)の新入舎生オリエンテーションまでに所定の書類を寄宿舎へ提出し、 入舎手続きを完了すること。 [2次募集生 書類提出日:令和8年 3月30日(月)]

|| その他(備考)

- (1)「入舎申込書 (様式1)」の保証人は、保護者と別住所の方を記入。
 - ※災害等の発生時に保護者と保証人が同一住所の場合、緊急時の迎え対応が困難になる恐れがある為。
- (2) 高等部入学志願者向けの説明会翌日に、学校 HP へ「令和8年度 入舎募集要項」と「提出書類(様式1~4)」を掲載します。必要に応じてダウンロード(印刷)を行い、記入後に期限内までの提出をお願いします。

―問い合わせ先― 〒905―0006 沖縄県名護市宇茂佐760番地

『県立名護特別支援学校 寄宿舎』